

# ピタリささえます



お話しいただいたのは  
近藤 嘉人 院長

今年の秋は、ワールドカップ日本代表チームの大活躍もあり、ラグビーが注目を集めていますね。

もともと福岡はラグビーが盛んな土地柄です。全国的に有名な高校もありますし、なんといっても時の人、五郎丸選手も福岡出身ですしね！

そして、代表チームにいろいろな方が協力しているということも、紹介されています。たとえば、タックルについて格闘技のアドバイザーを取り入れたり、あの有名になった「ルーティーン」をスポーツ心理学の学者とつくりあげたり、また運動と栄養の面からも、医療の面からもさまざまなことが紹介されています。

歯科は「マウスガード」をオーダーメイドでつくることで選手たちをさまざまな力で守っています。弾力のある素材でできた、いわゆるマウスピースを上アゴにはめることで、歯が折れたり、舌を咬んだり、脳振とうになることも防ぎます。

現在、コンタクトスポーツと呼ばれるラグビー、空手、アメリカカンフットボール、ホッケー、ラクロスでは「マウスガード」の装着が義務になっています。最近では、審判が確認しやすく目立つようにと、さまざまな色を選べるようになってきます。

自分であたためてつくられる「マウスガード」もあります。ですが、どうしてもゆるみ

ができてしまい、しっかりとケガを防げないかもしれないので、あまりおすすめできません。

歯科医院で歯の型を取れば、ガタつくことはありませんし、子どもの場合でも成長を見越してつくれば、歯が生えかわるたびに作りかえたりせずに長く使えます。また、矯正装置が歯のまわりについても大丈夫です。

さらに、咬み合わせを調整した「マウスガード」はケガを予防するだけでなく、からだの柔軟性や筋肉の瞬発力を向上させるという報告もあります。

わたしたちの診療室にも、小学生から大学生にいたるまで、「マウスガード」をつくりやっています。なかには、大阪にある歯科関係のメーカーに就職して、帰省のたびに「マウスガード」の調整にきてくれる男子（もう成人ですが）もいます。彼は中学、高校、大学、そして今もラグビーを続けています。ちなみに、就職先も歯医者に通院していたことがきっかけでした。

### 情報クリップ

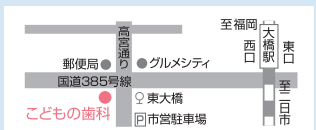
「こどもの歯科」のホームページ内の「こどもの歯科NEWS」コーナーから待合室で絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」の案内がチェックできます。医院とおなじならびにある図書館でのイベントは、「ピブリオ」のホームページでチェックできます。くわしくは受付または司書までお問い合わせください。

## 医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30  
●昼休み 平日 12:30~14:00  
土日 13:00~14:30  
●休診 火曜・祝日（土日診療）

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局  
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務  
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任



福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F  
〈市営 大橋駐車場をご利用ください〉

☎092(551)8080  
ホームページ <http://kodomonoshika.com/>



そういえば、彼がつくるのは五郎丸選手と同じ青い「マウスガード」でしたね。体格だけでなく性格も似ているのかな？